

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1
TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110
http://www.orgel-horie.or.jp/ E-mail info@orgel-horie.or.jp

ピアニスト達の系譜 I ~ピアノロールを聴くために~



ツェルニーを指導していた30歳のベートーヴェン。

クラシック音楽史上最も偉大な芸術家の一人であるルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770-1827)は、その肩書きを作曲家として広く一般に認知されていますが、実は彼が優秀なピアニストでもあったという事実は、意外に知られていないようです。ベートーヴェンはその類稀な音楽の才能と、これに目を付け一儲けしようと企んだ父による厳しい教育の結果、わずか7歳で演奏会の舞台に立ち、10代の半ばにはアルコール依存症の父に代わって、音楽を生業に一家の家計を支えるようになります。その後、22歳でウィーンへ渡ると、作曲を学ぶかわら貴族のサロンでピアノの腕前を披露するようになり、即興演奏に長じた若いピアニストとして次第に名前が知られるようになりました。同時に、ピアノを教授するための弟子をとり、生活のための収入を得ていたと言います。

ベートーヴェンの弟子の中で、最も名高い人物はカール・ツェルニー(1791-1857)です。9歳でその門弟に入り、一からピアノの基礎を叩き込まれたツェルニーは、ピアニストや作曲家としては勿論のこと、教育者としても優れた才能を発揮して、ベートーヴェンのピアノイズムを後世に伝えるという大きな功績を残しました。ツェルニー門下からは、歴史に名を残すピアニストが数多く輩出されましたが、特筆すべきはやはりフランツ・リスト(1811-1886)とテオドール・レシエティツキ(1830-1915)の2人でしょう。

リストとレシエティツキは、両者ともウィーン音楽院でツェルニーの薫陶を受けました。リストは超絶技巧のピアニストとして今なお高い知名度を誇りますが、実は演奏のみならず教育活動にも終生情熱を傾けた人物で、現代にまで続く「ピアニストの系譜」のいしずえと見なされています。一方レシエティツキは、ピアニストとしての認知度でややリストに水をあけられていますが、ピアノ教師としての業績には目を見張るものがあり、リストと肩を並べて多くの優秀な門弟を育てたというだけに留まらず、ツェルニーのピアノイズムを発展させた自然で合理的な演奏法を編み出し、これが弟子たちによって脈々と伝えられて、現代のピアノ奏法の源流が築かれたのです。

ところで、リストやレシエティツキと同時代のピアニストでありながら、ツェルニーあるいはベートーヴェンの演奏法から独立した存在で、ピアノ音楽の新たな地平を切り開いた人物として、フレデリック・ショパン(1810-1849)の名を挙げないわけにはいきません。作曲家としても活躍したショパンは、「ピアノの詩人」と呼ばれる通り、その作品のほとんどをピアノ独奏曲が占め、新たな形式や和声を用いることにより、ピアノという楽器の表現様式を飛躍的に拡大させました。しかし、ピアニストとしてはめったに公衆の前で演奏せず、演奏したとしても不本意ながらであったため、当時からその演奏の実体を掴むことは容易でなかったようです。更に、彼はピアノ教師として多くの生徒を個人的に教えていましたが、そのほとんどは趣味や教養としてピアノを学ぶ貴族階級の婦人たちであったため、ピアニストとしてショパンの演奏を伝えた門弟はほんの一握りでした。従ってショパンのピアノイズムは、病弱であった彼自身の生き方もも重なるように、細々と伝えられるしかなかったこととなります。しかしながら、ショパンが高い水準の演奏技術を持ち、そして誰よりもピアノという楽器を知り尽くしていたことに、疑いの余地はありません。

夏の通常プログラム

7月～9月 Automata からくり人形の世界

毎週木曜～日曜（祝日）

① 10：30

② 13：00

③ 15：00

* 20名様以上の団体は火曜水曜も開館

特別演奏会のお知らせ

スタインウェイ・デュオアート(自動ピアノ)

20世紀初頭の偉大なピアニスト達の演奏が甦る！

9月15日（土）

16日（日）

17日（月祝）

22日（土）

23日（日）

各日午後2時より

詳しくは館内のチラシをご覧ください。

子どもプログラム開催

2012年

8月7日(火)8日(水)

午前10時より 要事前予約

小学4年生以上を対象にオルゴールの仕組みや歴史をわかりやすく解説します。オルゴールのミニコンサートもあります。西宮観光キャラクターみやたんも遊びにくるよ。

詳しくは館内のチラシをご覧ください。

夏期休館のお知らせ

2012年

8月13日(月)～27日(月)

オルゴールのメンテナンスの為夏期休館とさせていただきます。お客様には大変ご迷惑をお掛け致します。



オルゴール博物館ニュース



7月14日～16日、21日、22日の5日間、ロマノフ家のオルゴールの特別演奏会が行われました。革命でロシアからアメリカに渡った2台のオルゴールの演奏と、自動バイオリンの演奏をお楽しみ頂きました。休憩時間のロシアンティーとクッキーも好評でした。

